

十二金庫

発行 土沢地域づくり会議
代表 新田 繁夫
発行日 令和3年1月15日(第74号)
〒028-0115
花巻市東和町安俵6区53番地
Tel 42-3255 Fax 42-4234



新年にあたって



土沢地域づくり会議代表 新田 繁夫

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナで始まり、コミュニティセンターの利用もままならず、やっと7月に制限が緩和され事業も少しずつ軌道に乗ってきたところに花巻地域に感染者が発生した事で、またまた事業がストップしてしまい、ことごとく何もできない一年になってしまいました。

この新型コロナによって気持ちまでが暗くなっている感じがします。手あらいをし、マスクを着用してでもなんとか前向きに行きたいと思っています。ワクチンも全国民が接種できる体制が整っていると聞いています。

そして今年は何と言っても待ちに待った「東京オリンピック」の年、新型コロナに打ち勝って成功してもらいたい!!

今年の干支丑年は、「これから発展する前触れ(芽が出る)」の年なそうです。

我が地域づくり会議も、楽しく有意義な事業が展開され、良い一年になりますよう祈願して新年の挨拶いたします。



門打ち中止で 願いはどこに

年が明けても新型コロナウイルスの力は衰えず、新年を寿ぐ土沢神楽のお正月恒例行事「門打ち」も中止になりました。

江戸時代から続けられていたそうで、途中中断もあったが舞い継がれてきた。ここに来て思いも寄らぬコロナの影響で、伝統がひと休みするのはなんとも心苦しい…と吉田隆一保存会長。

カカッ、カカッ、カカッ…権現様が悪魔退散を願って激しく行う「歯打ち」の音がお正月の風物詩のようで心地良く、胎内くぐりをし噛んでもらう「身固め」

いつもの年なら出番があっただけに…残念。カカッ!



は無病息災に御利益があると言われていただけに、今年は神頼みも出来ず、なんとも残念な年明けになりましたが、3密を避け、マスクを離さず、良く消毒し、コロナに負けない強い意思をもって元気に乗り切りましょう。

ふる歴コーナー

コミセン内に併設されている「ふるさと歴史展示室」から東和の歴史を紹介します。

《展示パネル引用》

平安 約 1,200 年前～800 年前

律令国家体制が確立する奈良時代には、国家と東北地方北部の人々との間に軋轢が生じて戦いも起こりましたが、平安時代初頭の坂上田村麻呂による胆沢城・志波城の造営でほぼ終わりを迎えました。



弘仁2年（811）には和賀・蕨縫・志波郡が設置され、東和地域は和賀郡の範囲となり、律令国家の中に組み込まれました。これ以降、9世紀～10世紀にかけて猿ヶ石川流域を中心に集落が営まれ、仏教の普及や漢字の使用など新しい文化も浸透していきました。

平安時代後半（11世紀）、律令国家体制が崩壊し始めると奥六郡（現在の岩手県内陸部）を拠点に安倍氏が力をつけ、陸奥国に勢力を広げていきました。しかし、前九年合戦（1051～62）に敗れると、出羽国の清原氏に奥六郡の支配が継承されます。ところが、清原氏一族の内紛に伴う後三年合戦（1083～87）により清原氏も滅びると、その養子となっていた安倍氏の末裔である藤原清衡が

泉を拠点に東北地方を治めていきました。丹内山神社背後の山の頂上にある経塚では、藤原氏にゆかりの深い12世紀後半の中国産白磁四耳壺が出土しています。この時代の東和は集落の増加や経塚が作られるなど沿岸に至る重要な地域と認識されていたことがうかがえます。



上浮田「高野畑遺跡」で発掘された平安時代の「土器」

土沢地区の人口と世帯数

令和2年11月末日現在

行政区	日本人住民						外国人住民			
	世帯数	男	女	計	出生	死亡	世帯数	男	女	計
土沢第1（新地・百ノ沢）	127	185	198	383	0	2	0	0	0	0
土沢第2（鐺町）	147	153	185	338	0	0	0	0	3	3
土沢第3（中町・下町）	156	180	197	377	0	0	7	3	5	8
土沢第4（駅前・上町）	182	185	229	414	0	0	13	9	5	14
土沢第5（前郷・八日市場）	139	182	200	382	0	0	0	1	0	1
土沢第9（六本木）	252	303	348	651	0	0	0	0	1	1
合計	1,003	1,188	1,357	2,545	0	2	20	13	14	27

※この表は花巻市住民登録人口集計表を参考に作成しています。